

2015 度 小委員会活動成果報告

(20 年 月 日作成)

小委員会名	観光と地域プランニング小委員会	主 査 名：川原 晋 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画本委員会	委員長名：有賀隆 主 査 名：
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2018 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・「観光まちづくり」を進めるための政策から現場の手法までを結びつける計画理論を構築する。</p> <p>・上記を発信するために、①学会内での各種催しの開催、②刊行図書の出版計画の具体化、③学生向けの教育プログラムの検討を目指す。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：有り</p> <p>川原 晋 (首都大)、姫野 由香 (大分大)、海津 ゆりえ (文教大)、内海 麻利 (駒澤大)、伊藤 弘 (筑波大)、泉 英明 (ハートビートプラン)、佐野 浩祥 (金沢星稜大)、岡村 祐 (首都大)、永瀬 節治 (和歌山大)、泉山 暎威 (明治大)、永野 聡 (福井大)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2015 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス： http://tourism-and-regional-planning.com

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (8/1 (建築会館)、9/4 (大会期間)、1/23 (建築会館)、3/20-22 (金沢市視察)) その他 6/4 公開研究会企画のためのスカイプ会議
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	研究会「観光まちづくり」を問い直す-まちづくりと観光事業の接点をさぐる- 参加者 29 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<p>「観光まちづくり」を進めるための政策から現場の手法を把握するため、①鳥羽漁観連携視察 (H27. 3/27-29)、①観光庁へのヒアリング調査 (6/19)、②実務家 (公益財団法人日本交通公社) との意見交換 (8/1)、③公開研究会の主催 (10/9)、④金沢市視察 (H28. 3/20-22) を行った。その結果、観光分野において、国レベルの政策としては都市計画分野との接点が少ないものの、地方や現場レベルにおいては、ビジョン構築、合意形成、人材育成等の点で、都市計画の技術に対する期待が大きいことが確認できた。この議論は、次年度も継続する必要があるが、目標としている刊行図書の目次やスケジュールの検討を行った。また、教育開発に関しては、各委員が大学等で担当する観光計画演習の内容を共有するとともに、次年度以降に学生向けのワークショップ等を企画することを確認した。</p> <p>その他、大会 (東海大学) で、オーガナイズドセッション (観光まちづくりの多様性と可能性) を担当した。</p>
委員会活動の問題点 ・課題	観光地計画に実務で携わっている専門家との議論が必要

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。